

社会福祉法人
北ひろしま福祉会

蝦夷 58

vol.58
エゾエンゴ・サク

援護 咲く

3月中旬に新しい法人本部への移転が終わり、新任職員の方々16名を迎え平成30年度がスタート出来ましたことを心から感謝いたします。

社会福祉法人制度の改革により、社会福祉法人による「地域における公益的な取り組み」の推進に伴い当法人も地域貢献推進部を新設し新スタッフでの事業が開始されました。

これまで法人が培ってきた福祉サービスに関する専門性やノウハウ、地域の関係者とのネットワーク等を活かしながら「地域における公益的な取り組み」を積極的に行って行くことになりました。

また、今まで相談機関として活躍してきた「障がい者支援センター めーでる」、「ライフサポートセンター」、「ケアプランセンター 東部緑の苑」の3つの相談機関が新しい本部内に移転するとともに、新年度から「指定特定相談事業所 相談室ここに」を新設し「障がい者相談」、「高齢者相談」、「子どもから大人までのよろず相談」の3つの相談窓口を纏めることにより、一つの場所で様々なサービスを受けられるワン・ストップ・サービスを実施することになりました。

今後も、地域における住民ニーズを把握しながら、北ひろしま福祉会がどのような役割を果たしていくことが大切なのかを考えていきたいと思っていますので、今まで以上のご指導、ご支援を北ひろしま福祉会にお願いいたします。

北ひろしま福祉会 理事長 渡邊 憲介

能力開発室はこんなことをやっています

能力開発室は平成29年4月にできた真新しい部署です。ですから「はじめまして」です。所属は人事部です。職員は一人です。

「『能力開発』なんて、高いところから見てんじゃないよ!」なんて叱られそうですね。

でも決してそういう部署ではありません。「何とか少しでもサービスの質の向上につながれば」とか、「皆さんの職場定着が促進されれば」という思いで、「一緒に何かに取り組みたい」と思いつつ働いています。

今現在取り組んでいることを簡単に説明しますとこんな感じです。

研修
法人内・法人外の研修促進
階層別研修の取り組み

ジョブローテーションの計画

介護支援技術のビデオ制作

実践発表のプロデュース

具体的なところは
イメージできないとは思いますが、
「ははーん、こんなことしてる部署なのか」
と漠然と捉えていただければ
幸いです。



共 栄

クリスマス会



昨年、12月16日(土)に平成29年度の共栄クリスマス会が開かれました。

29年度は例年とは違い、札幌北広島クラッセホテルでのクリスマス会を行いました。

ご家族の皆様と利用者様、職員がお話をしながら美味しい食事を食べて笑顔になり、「楽しいね、凄いな」という声が多く聞かれました。ステージ上では、サンタやトナカイの衣装を着ての撮影会や、カラオケ大会もあり、皆で思い出に残る楽しい時間を過ごしました。



とみがおか

クリスマス会

とみがおかでは、12月16日(土)に利用者さんと一緒に練習してきたダンスをサンタの衣装で披露させて頂き、盛大な拍手と共にクリスマス会が開かれています。

又、巨大なクリスマスケーキ、サンタやトナカイの衣装

を来た職員の手品、1年を振り返る特製のDVDを観て沢山の笑顔が溢れる1日となりました。



東部緑の苑

餅つき大会



昨年12月26日(火)~28日(木)の3日間で開催いたしました、東部緑の苑三大イベントの締めくくりでもあります「餅つき大会」が行われました。入居者のみなさんがかわるがわるお餅をつき、ご家族様や職員からの「よいしょ!よいしょ!」の掛け声も一層大きくなり、自然と杵を持つ手にも力が入り大いに盛り上がりました。

つきあがったお餅は、各ユニットにかざる鏡餅をつくっていただきました。そのあとは、お汁粉を召し上がり、みなさん口々に「おいしいね〜」「楽しかったね〜」と喜んでいただきました。



節分

福

2月3日(土)に職員が鬼に扮し、豆まきを行いました。各ユニットを順番に回り、落花生を用意しご入居者様に鬼に向けて豆まきをしていただきました。皆様の笑顔も見られて、とても楽しいひと時となりました。



キャリアパス支援研修

平成29年12月5日(火)、第2回キャリアパス支援等研修事業として、「認知症ケアの流儀」～感情に働きかける認知症ケア～～辛い・暗い福祉のイメージを覆す～をテーマに研修会を開催致しました。



講師に、株式会社あおいけあ 代表取締役 加藤 忠相 氏をお招きし、介護保険と事業所の役割ととらえ方、あおいけあ事業所の配置と地域とのかかわり、認知症の方へのかかわりなど、実例を交えながら講演していただきました。

また、別日に特別養護老人ホーム東部緑の苑 地域交流スペースで、あおいけあを元に製作された、映画「ケアニン」を上映しました。たくさんの方々にごらんいただき、私達職員も研修と合わせて、改めて勉強させられるそんな内容となりました。



共栄



社会活動 うどん作り



3月7日(水)の午前中にふれあいステーション ほっと で、うどん作りを行いました。共栄の利用者様は5名参加し、ほっとでもそば打ちを行っている北広島そば愛好会様にも協力を頂いて、生地からうどん作りを楽しみました。共栄では昨年度から「社会活動」として、共栄の利用者様が地域の方々や、社会と繋がる機会を増やそうと活動しています。今回は準備を利用者様にも手伝って頂き、一緒にポスターを掲示しに行きました。当日は、いつもと違う場所での行事に少し緊張した様子も見受けられましたが、時間が進むうちに笑顔が見られていきました。うどん生地をこねる工程では、ビニール袋に生地を入れて、足で踏んで生地を作りました!また、職員がお手伝いをしながらですが、大きな包丁を使ってうどんを切る工程も体験して頂くことができました!同じ麺の太さにするのは難しかったですが、手作り感のあるうどんに仕上がりました。出来上がった麺に、共栄の厨房で作って頂いた温かいだしをかけ、ネギや鶏肉など好みの具材を載せて食べました。みんなでテーブルを囲み、「おいしいね!」という言葉がたくさん聞かれました。来年度も地域の方や他事業所と交流を図れるような企画を考えていきたいと思っております。



北広島セルプ

「非常時のトイレ」備えていますか?

記憶に新しい東日本大震災では、設置された非常用トイレのタンクがあふれて使えず、現地にいた皆さんが大変不便な思いをされたという話がありました。この話をふまえ北広島セルプでは、災害用簡易トイレ(商品名:マイキット)の取り扱いをはじめました。「水・食料」、「毛布、照明、コンロ、ラジオ」などは意識して準備されている方も多いかと思いますが、この「トイレ」について意識されている方は少ないのではないのでしょうか…。北広島セルプでは、「災害時のトイレの重要性」を知って頂きたいと昨年10月3日(火)～5日(木)の3日間、イトーヨーカ堂 アリオ札幌店で開催された「ほっかいどうナイスハートバザールinアリオ札幌」に出店し、使用方法の実演も行いながら商品のPRをしてきました。今回は、セルプ利用者様も店員として参加し販売体験をして頂きました。皆さん「日々取り組んでいる作業の結果が、こうしてお客様へと結びついているのか」ということを実感されている様でした。これからもこのような機会があれば、災害時のトイレの重要性と販売を通じた就労体験をしていきたいと考えています。



北広島セルプ取扱商品

マイキット(災害用簡易トイレ)1セット…1,080円
エコロジパコ(文書保存箱)1個…345円

事業所見学会



1月27日(土)に、特別支援学校の生徒さんとその保護者の方を対象とした通所事業所、グループホームの見学会を開催しました。

今回は北広島セルフ、就労センタージョブ、グリーンパーク北ひろの3事業所を見学していただいています。参加者総勢34名の方にご参加いただき、1グループ10~12名で3つのグループに分かれて各事業所を見学しています。通所事業所の特徴や、作業内容、利用者さんの様子、グループホームの生活空間を見ていただきました。

その後は東部緑の苑の地域交流スペースにて昼食を取りながらの交流会を行い、通所するにあたって疑問や、グループホーム入居の関わる費用等のお話をさせていただくことが出来ました。

次年度も開催を予定しておりますので、将来の進路参考の機会にして頂ければと思います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



就労センタージョブ 見学&作業体験会

11月25日(土)と12月9日(土)の2回に分けて、特別支援学校の生徒さんとその保護者の方を対象とした就労センタージョブの見学&作業体験会を行いました。

前回は大変好評だった、パン作り、クッキー作りを体験していただきました。今回はメロンパンやチョコレートパン、ごまクッキーなど、前回とは違うパン、クッキー作りを体験していただいています。「難しいです。」という声が上がりますが、作業を行う姿は参加者さんもお家族の方も真剣で、皆さんとても上手に形成していました。

その後はグリーンパークレストランにて昼食会を行い、職員や参加者さん同士で様々な話題で意見交換を行いました。最後に参加者さん力作のパンとクッキーをお持ち帰り頂き、作業の楽しさや達成感を感じて頂くことが出来たのではないかと思います。次年度も事業所見学・作業体験会の開催を予定しておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

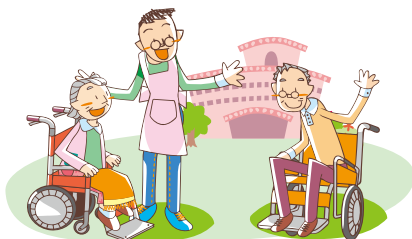


新本部情報

3月21日(水)、新本部が完成します。

この記事を書いているときは、完成間近の時期ですが、ここにはライフサポートセンター、障がい者就労支援センターめーでる、ケアプランセンター東部緑の苑が集まり、さらに「特定指定相談事業所 ここに」が新たに新規事業所として開設します。

地域福祉の拠点を担うべく、邁進していきますので、これからもよろしくお願ひ致します。



北広島デイセンター

しあわせキャンドル 2周年!

わたしたちの蜜蝋キャンドルの活動も丸2年が経ちました。2年前、地元北広島でいろいろな方とつながりを感じながら活動したいと願いスタートしました。そして、協力の輪がどんどん広がっていくことを本当にうれしく思っています。地元のはちみつ屋荒井養蜂場さんとの出会いから始まり、2~3店舗だったお取り扱いいただけるお店も、今では12ヶ所にまで広がりました。スタンドガラスや木工のホルダーを作っていただける北広島の作家さんとも出会い、わたしたちの活動の可能性を引き出してくれています。そして、たくさんのお客様に支えられてきたことに心から感謝しています。本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。



どんぐり
【サイズ】1.8×1.8cm



どんぐりとくるみ



くるみ
【サイズ】3.5×3.5cm



六角みつろうキャンドル
【サイズ】2×2cm

これから少しずつ2周年記念の新品を発表していきますので、楽しみにしてください!

第56回施設開放事業



北広島市の委託事業である北ひろしま福祉会施設開放事業ですが、第56回目の今回は12月26日(火)~12月28日(木)の3日間で開催しました。1日目は人形劇団えりっこという人形劇団を招き、北広島市中央公民館の講堂で人形劇を鑑賞しました。素晴らしい世界観

に参加者をはじめスタッフ全員も見入ってしまう程の素晴らしい人形劇でした。

2日目は、2グループに分かれ外出しています。1つはサケのふるさと千歳水族館へ行き、バックヤードツアーとサケの皮を使った作りを行っています。2つ目は北海道医療大学へ行き、学生ボランティアの企画した体験プログラムで、車いすに乗るなどの介護体験と、大学という広い校内を活かした宝探しゲームを行いました。普段行く機会の少ない大学見学は、参加者の方を初めご家族からも好評な意見を頂きました。

3日目はガトーキングダムオブプールのプールへ行きました。ウォータースライダーを何度も繰り返し乗る等、雪が降り寒い中みなさん元気いっぱいプールを楽しんでいました。次回も参加者の方楽しんで頂けるような企画を提供したいと思います。皆様のご参加お待ちしております。



グリーンパーク北ひろでは「短期入所」をご利用いただけます!!

現在、グリーンパーク北ひろでは男性専用のホームと女性専用のホームにて「短期入所」をご利用いただけます。もちろん利用中は同性のスタッフが身の回りのお手伝いをさせていただきます。

皆様のご利用をお待ちしております!!



【短期入所の支給決定をお持ちの方】

費用負担は、主に食費(朝450円、夕650円)と日用品費(50円/日)となっております。その他、受給者証に記載された費用が徴収されます。ご利用の際には、事前に見学をお願いしております。

詳しくは、北ひろしま福祉会のライフサポートセンターまでお問い合わせください!

社福)北ひろしま福祉会 ライフサポートセンター ☎011-373-7108



社会福祉法人 北ひろしま福祉会 事業所一覧



北で広がる、夢がある  **熱い想いを日八ムへ!** フューチャー・アシスタンス **北ひろしま福祉会も応援しています!**

今後の予定

5月

春の環境整備

8月

市民の郷まつり、第57回施設開放事業



編集後記

春はもうすぐそこまで来ていますが、名残雪が降り北海道はまだ寒い日が続きます。

今号の施設広報誌では平成29年度後期(10月～3月)の法人の動向・トピックスをお届けさせていただきました。

より法人のことを知っていただき、平成30年度も地域に根差したサービス展開をしていきたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願い致します。



法人窓口

〒061-1123 北広島市朝日町2丁目6-9

電話代表 011-373-8809 FAX 011-373-8673

ホームページ <http://www.kitahiro-fukusikai.or.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/kitahirofukusikai>

E-mail honbu@kitahiro-fukusikai.or.jp